

博物館だより

祝！開館50周年



高岡市立博物館 全景 昭和45～46年(1970～71)頃 当館蔵

国指定史跡「高岡城跡」（高岡古城公園）内に立地する博物館（現企画展示場／写真右）は、昭和44年（1969）の市制80周年・開町360年記念事業の一環として建設が決定し、同年10月着工、翌45年（1970）6月1日に開館しました。令和2年（2020）は50周年にあたります。現常設展示場（写真左）は、昭和26年（1951）の高岡産業博覧会の折に建設された美術館パビリオンで、博覧会終了後に高岡市美術館として開館しました（美術館は平成6年に中川1丁目へ移転。同10年より当館常設展示場）。

当館では、日ごろから郷土高岡の歴史・民俗・伝統産業等に関わるさまざまな資料を収集し、適切に保存・管理、調査・整理しています。そして、その成果を展覧会などで公開し、講演会や講座なども行いながら、来館者に親しまれる博物館を目指し、日々活動を続けています。

【2020年8月1日(土)～10月11日(日) 高岡市立博物館開館50周年記念 特別展「高岡のお宝展」を開催予定】



利長くん

平成31(令和元)年度の高岡市立博物館

◆常設展「高岡ものがたり ー楽しく知ろう！ひらめき・ミュージアムー」

高岡市の歴史・民俗・伝統産業などについて、適宜展示を充実させながら分かりやすく紹介しています。

【お宝コーナー】

平成31(令和元)年度、本展示コーナーでは4つのミニ展示を行いました。「国産第1号の電気釜ー新収蔵民俗資料ー」(会期:4/1～6/2)では、新たに収蔵された新品未使用で国産第1号東芝製電気釜(炊飯器)などの民俗資料(計6点)を展示・紹介しました。「新一万円札の顔・渋沢栄一書簡」(会期:6/8～8/12)では、“近代日本資本主義の父”渋沢栄一(1840～1931)が、現在“赤レンガの銀行”として親しまれている高岡共立銀行の支配人に宛てた新発見の書簡、及び新発見の扁額2点(計3点)について展示・紹介しました。「^{かたど}ものを象る ～高岡ゆかりの彫刻資料～」(会期:10/5～12/8)では、当館が収蔵する高岡ゆかりの彫刻資料及び関連写真(計9点)を展示・紹介しました。「^{らい み き さぶろう}勤王の志士・頼三樹三郎と高岡」(会期:R2.1/11～3/15)では、儒学者・頼山陽の三男で勤王の志士・三樹三郎(1825～59/号は鴨崖)が1848年、高岡滞在中に高岡城跡について詠んだ漢詩書を中心に、その足跡を展示・紹介しました(計9点)。



お宝コーナー「国産第1号の電気釜ー新収蔵民俗資料ー」



お宝コーナー「ものを象る ～高岡ゆかりの彫刻資料～」

館蔵品展「昔の道具とくらし」(会期:4/1～5/6)では、当館が収蔵する衣・食・住をはじめとした古い生活道具類「民具」(計136件157点)に焦点をあて、それぞれの民具がもつ歴史や用途に加え、その時代を生きた人々の暮らしについて展示・紹介しました。特別展「高岡開町410年記念 前田利長書状展」(会期:7/27～10/14)では、2019年が高岡開町410年の節目にあたることを記念し、初公開史料のほか当館が収蔵する前田利長の書状(計36点)を中心に展示・紹介しました。館蔵品展「新収蔵品あれこれ」(会期:11/2～R2.1/13)では、近年当館に新たに収蔵された博物館資料(計51件104点)を展示・紹介しました。現在は、館蔵品展「昔の道具とくらし」(R2.2/1～)を開催中です(次年度7月12日まで開催)。

講演会は、特別展「高岡開町410年記念 前田利長書状展」の開催にちなんで、前田利長に関わる様々な話題について研究者の方々よりご講演いただく連続講座(全3講)を開催しました。そのほか、桜の開花時期に合わせた屋上開放「古城公園展望台」(3/30～4/7)、当館茶室「^{しょうせいあん}松聲庵」で行う呈茶の会(4/6、11/2)、古文書講座「初めての古文書教室」(9～11月、全6講)を開催するなど、今年度も多くの方々に博物館へご来館いただきました。



屋上開放「古城公園展望台」(3/30～4/7)



特別展「高岡開町410年記念 前田利長書状展」
(7/27～10/14)



郷土学習講座「慶長4・5年の前田利長」(8/31)

新収蔵資料紹介（令和2年1月31日現在）

・購入（44件197点。購入順）

No.	資料名称	点数	分類	No.	資料名称	点数	分類
1	山崎立山《高岡御車山文時絵パネル》	1	美術	23	『小学修身書 巻之一』	1	歴史
2	大井見太郎《孔雀鳩文研出時絵文庫》	1	美術	24	山県悌三郎『小学国文読本 巻之六』	1	歴史
3	合田実《立山文卵殻貼りパネル》	1	美術	25	三輪堅蔵『明治新女用文大成 上巻』	1	歴史
4	歌人・古谷雲歩宛葉書帖	114	歴史	26	小宮水心『習字兼用 実用手紙之文』	1	歴史
5	筏井嘉一書簡（野村泰三宛）	1	歴史	27	小宮左文二『習字兼用 手紙之文』	1	歴史
6	筏井嘉一歌書《兼信先生古稀祝賀》	1	美術	28	『自我得仏来』（版本）	1	歴史
7	筏井嘉一歌集『荒栲』	1	歴史	29	『伏木港拡張計画案概要』	1	歴史
8	筏井嘉一歌集『籬雨莊雑歌』	1	歴史	30	富山県高岡市立高岡尋常高等小学校 卒業証書	1	歴史
9	短歌雑誌『心の花』	1	歴史	31	筏井竹の門 俳句短冊	1	美術
10	高岡米商会所米預り証	1	歴史	32	山口花笠 俳句短冊	1	美術
11	瑞龍寺18世・閑雲書《応無所住而生其心》	1	美術	33	絵葉書「高岡古城公園」	1	歴史
12	堀川敬周筆《恵比寿図》	1	美術	34	絵葉書「伏木港全景（棧橋附近に係船の実況）」	1	歴史
13	如意の渡 乗船券類	22	民俗	35	絵葉書「伏木港／藤井能三翁銅像」	1	歴史
14	絵葉書「国宝 高岡山瑞龍寺法堂」	1	歴史	36	絵葉書「伏木市街（一）」	1	歴史
15	絵葉書「越中ことば番附」	1	歴史	37	絵葉書「（高岡名所）公園外濠の桜」	1	歴史
16	絵葉書「射水郡横田西條組合尋常小学校増築記念」	1	歴史	38	絵葉書「高岡公園搦手口の桜」	1	歴史
17	越中名勝絵葉書	5	歴史	39	絵葉書「（高岡名勝）射水神社」	1	歴史
18	絵葉書「大納言利長卿の墓」	1	歴史	40	絵葉書「高岡市 上原内科医院の全景」	1	歴史
19	『大納言利家公御夜話 全』	1	歴史	41	絵葉書「（高岡）家を訪ねて（二番町所見）」	1	歴史
20	『利家卿夜話』（写本）	1	歴史	42	北陸人造肥料株式会社リーフレット	1	歴史
21	青地礼幹『加邦録 上中下』（写本）	1	歴史	43	坪井信良編『医事雑誌』（第2～7、9、13～15、17、34号）	12	歴史
22	藤田維正『修身指要 巻之上』	1	歴史	44	「伏木町勢一斑」	1	歴史

・寄贈（30件1,082点。受入順。一括資料は仮に100点と計上）

No.	資料名称	点数	分類	寄贈者	No.	資料名称	点数	分類	寄贈者
1	東芝自動式電気釜	1	民俗	有澤康夫氏	16	天正七年十一月十六日付神保氏張知行安塔状	1	歴史	匿名希望
2	「高岡発汽車時間表」	1	民俗	松原 一氏	17	年未詳七月二十八日付奥村伊予守書状（後欠）	1	歴史	匿名希望
3	依締め機	1	民俗	大垣哲男氏	18	年未詳六月二十日付横山英盛書状	1	歴史	匿名希望
4	坪井信良書簡（玉虫散士宛）	1	歴史	太田久夫氏	19	年未詳二月十一日付横山貴林書状	1	歴史	匿名希望
5	天正十三年閏八月二十五日付前田利勝判物	1	歴史	匿名希望	20	年未詳五月十日付横山貴林書状	1	歴史	匿名希望
6	慶長六年九月三日付前田長種判物	1	歴史	匿名希望	21	慶長六年七月七日付横山長知書状	1	歴史	匿名希望
7	クケダイ（新台）	1	民俗	匿名希望	22	寛永十四年十一月七日付横山長知年貢免状	1	歴史	匿名希望
8	渋沢栄一書扁額「博施於民而能濟衆」	1	美術	鎌谷克彦氏	23	〔慶長六年ヵ〕八月三日付横山長知書状	1	歴史	匿名希望
9	佐竹清版画	34	美術	水上悦子氏	24	寛永八年十月二十五日付横山長知免相申付状	1	歴史	匿名希望
10	射水郡西藤平蔵村文書	(一括)	歴史	西藤平蔵万雑会	25	一分銀、銭枰等民俗資料	125	民俗	高岡源平町・神初豊一氏
11	砺波郡石堤村・浦谷家文書	(一括)	歴史	浦谷守一氏	26	神馬記念盃、香合（達磨・白鳥）等美術資料	5	美術	高岡源平町・神初豊一氏
12	射水郡二塚村・青木家文書	(一括)	歴史	増山貴美子氏	27	鍋・釜類、仏具等	(一括)	—	匿名希望
13	蠟型鋳造製作用具（須賀月真工房）	(一括)	歴史	須賀月真氏	28	天神人形、天神堂等	(一括)	民俗	越中松島守一宮村神社
14	射水郡佐野村・島家文書ほか	(一括)	歴史	島 光男氏	29	射水郡下関村・小竹家文書	(一括)	歴史	小竹源紀氏
15	年未詳四月四日付前田利光書状（後欠）	1	歴史	匿名希望	30	きらりんびっく富山関連資料	(一括)	民俗	加藤孝文氏

※購入・寄贈資料の詳細は、『高岡市立博物館年報 第34号』を参照のこと。

資料ご寄贈のお願い

当館では、絵図・古文書や古写真などの「歴史資料」、古い生活道具や農具などの「民具」や銅漆器など高岡の伝統産業に関わる資料を収集しています。これらの資料は後世に歴史や生活文化等を伝える貴重な「文化遺産」です。お持ちの方はぜひご寄贈いただきたくお願い申し上げます（高岡関係の資料に限らせていただきます）。

高岡市立博物館 スケジュール(予定) 2020年4月～2021年3月

イベントスケジュール			
展 示		イベント・講座	
4月	4/1 常設展「國ものかたりー 楽しく知ろうーひらめかせ」 4/1 館蔵品展「昔の道具とくらし」	4/11 呈茶の会 「松聲庵ー博物館で抹茶を楽しみませんかー」 4/25 館蔵品展「昔の道具とくらし」展示説明会	
5月		5/30 郷土学習講座(1)「前田利長の手紙を読んでみる」	
6月			
7月		7/12	
8月	8/1 特別展「高岡のお宝展」 8/8 特別展講演会「博物館資料にみる高岡の歴史」 8/29 郷土学習講座(2)「古文書で読む曳山祭ー放生津・高岡」	8/1 特別展「高岡のお宝展」展示説明会① 8/8 特別展講演会「博物館資料にみる高岡の歴史」 8/29 郷土学習講座(2)「古文書で読む曳山祭ー放生津・高岡」	
9月	9/5 特別展「高岡のお宝展」 9/10 古文書講座「初めての古文書教室」① 9/12 郷土学習講座(3)「江戸後期、高岡の文人たち」 9/24 古文書講座「初めての古文書教室」②	9/5 特別展「高岡のお宝展」展示説明会② 9/10 古文書講座「初めての古文書教室」① 9/12 郷土学習講座(3)「江戸後期、高岡の文人たち」 9/24 古文書講座「初めての古文書教室」②	
10月	10/11 特別展「高岡のお宝展」 10/8 古文書講座「初めての古文書教室」③ 10/22 古文書講座「初めての古文書教室」④	10/3 特別展「高岡のお宝展」展示説明会③ 10/8 古文書講座「初めての古文書教室」③ 10/22 古文書講座「初めての古文書教室」④	
11月	11/5 古文書講座「初めての古文書教室」⑤ 11/7 呈茶の会 「松聲庵ー博物館で抹茶を楽しみませんかー」 11/19 古文書講座「初めての古文書教室」⑥	11/5 古文書講座「初めての古文書教室」⑤ 11/7 呈茶の会 「松聲庵ー博物館で抹茶を楽しみませんかー」 11/19 古文書講座「初めての古文書教室」⑥	
12月			
1月	1/11		
2月	2/6 館蔵品展「昔の道具とくらし」 2/6 館蔵品展「昔の道具とくらし」	2/6 館蔵品展「昔の道具とくらし」展示説明会①	
3月	3/31	3/13 館蔵品展「昔の道具とくらし」展示説明会②	

※上記の他に親しみ会イベントも多数開催予定 (HP等を参照)

◆令和2年度 郷土学習講座 (全3講)

郷土高岡に関わるさまざまな話題について紹介いただく連続講座を開催します。

〔第1講〕「前田利長の手紙を読んでみる」

鈴木景二氏(富山大学人文学部教授)

5月30日(土)

〔第2講〕「古文書で読む曳山祭ー放生津・高岡」

松山充宏氏(射水市新湊博物館主任学芸員)

8月29日(土)

〔第3講〕「江戸後期、高岡の文人たち」

磯部祐子氏(富山大学理事・副学長)

9月12日(土)

いずれも、

・時 間：午後2時～3時30分

・会 場：当館新館3階講堂

・定 員：80名(先着順・申込不要)

・受講料：300円(当館親しみ会会員は200円。会員の方は会員証を忘れずにお持ちください)

◆令和2年度 古文書講座「初めての古文書教室」(全6講)

古文書は貴重な歴史の証言者です。郷土の歴史を再発見してみませんか？今年度も、古文書解読初心者の方を対象とした古文書教室を開催します。

・日 程

〔第1講〕9月10日(木) 〔第4講〕10月22日(木)

〔第2講〕9月24日(木) 〔第5講〕11月5日(木)

〔第3講〕10月8日(木) 〔第6講〕11月19日(木)

・時 間：午後2時～3時30分

・講 師：仁ヶ竹副主幹学芸員

・会 場：当館新館3階講堂

・定 員：60名(申込順)

・受講料：2,000円
(当館親しみ会会員は1,800円)

・申込受付：8月12日(水)より開始
(定員に達し次第締切)

・申込方法：①電話②FAX③メールいずれかの方法で、住所・氏名・電話番号・親しみ会入会の有無をお知らせのうえ、お申し込みください。



古文書講座「初めての古文書教室」

◆呈茶の会「松聲庵ー博物館で抹茶を楽しみませんかー」

柔らかな日差しが降り注ぐ森の中の古いお茶室で、本格的なお茶席をお楽しみいただけます。古城公園へのお散歩がてら、どなたでもお気軽にお立ち寄りください。

・日 時：4月11日(土)、11月7日(土)
午前10時～午後3時
(受付は午後2時30分まで)

・場 所：当館茶室「松聲庵」

・参加料：500円(お菓子付)

※茶券は当日受付にて販売



茶室「松聲庵」

※1日4,000円(税別)で利用可

◆高岡市立博物館開館50周年記念 特別展「高岡のお宝展」

2020年は、博物館が開館して50周年の年にあたります。本展では、当館がこれまで収蔵してきた資料を展示・紹介します。

・会 期：8月1日(土)～10月11日(日)

・会 場：当館新館企画展示室

・入館料：無料

◇会期中のイベント

①講演会

・演 題「博物館資料にみる高岡の歴史」

・講 師：仁ヶ竹副主幹学芸員

・日 時：8月8日(土) 午後2時～3時30分

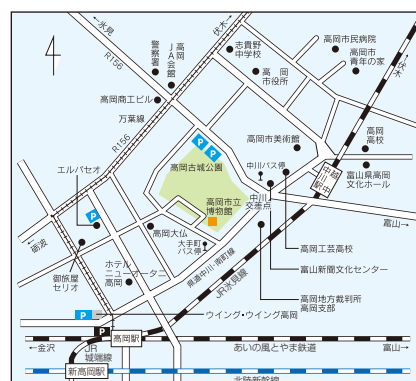
・会 場：当館新館3階講堂

・定 員：80名(先着順)

②展示説明会(全3回)

・日 時：8月1日(土)、9月5日(土)、10月3日(土)

各日午後2時～2時30分 ※上記①②ともに受講無料・申込不要



一 開館時間 一
午前9時～午後5時
(入館は4時30分まで)

一 休 館 日 一
毎週月曜日
(月曜日が祝・休日の場合は
その翌平日)

年末年始
(12月29日～1月3日)

一 交 通 一
高岡駅から徒歩約15分

一 入 館 無 料 一